

機械器具25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡用部品アダプタ コード 37090010
ユニバーサルエンドスコピックケーブル

JSOF0072

【禁忌・禁止】

使用方法

- ・可燃性の麻酔薬がある場所では使用しないこと。[爆発の危険がある。]
- ・使用中、ケーブルの露出した末端部を可燃性物質や皮膚に接触させないこと。[器具が放つ強光によって高温となっており、引火又は火傷のおそれがあるため。]
- ・使用中、ケーブルの先端を直接目に向けないこと。[器具が放つ強光によって、目に障害が生じるおそれがあるため。]
- ・使用中、内視鏡側アダプタ接続部からケーブルを外さないこと。[器具が放つ強光によって、目に障害が生じるおそれがあるため。]

【保守・点検に係る事項】

[使用者による保守点検事項]

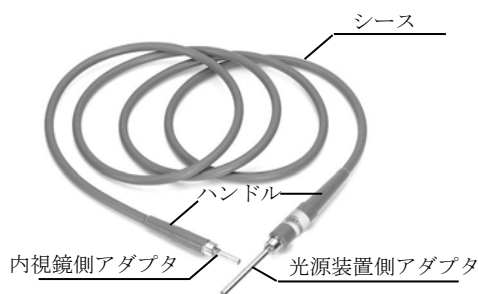
1. 本品の表面上の汚れを洗い流す。必要であれば、柔らかい毛状のブラシを使用する。
2. 洗浄後、本品を注意深く、完全に乾燥させる。
3. 本品はオートクレーブを用いた高圧蒸気滅菌のみが可能である。滅菌条件は各医療施設の手順書に従うこと。一般的な条件について、以下に示す。

サイクル	最低温度	暴露時間
プレバキューム	132℃	4分間
重力	132℃	10分間
重力	121℃	45分間

【形状・構造及び原理等】

本品は光源装置から内視鏡へ光を伝送するファイバークケーブルである。ケーブルの色、内視鏡側アダプタ及び光源装置側アダプタには様々な種類がある。

1. 構成



2. 原理

光源装置から発出される光を内蔵されている光ファイバークケーブルを経由して、内視鏡へと伝送させる。

【使用目的又は効果】

単一又は複数の内視鏡部品を接続・統合して完全な内視鏡アセンブリを作製したり、又は他の装置(レーザ等)の接続を可能にするために用いるコネクタや機能追加用パーツ等をいう。器具、カテーテル、液体等を導入したり、吸引するため、コック又は器具ポートに取り付けることができるものもある。

【使用方法等】

1. 使用前に消毒、滅菌を行う。
2. 光源装置側アダプタを光源装置に、内視鏡側アダプタを内視鏡に接続する。
3. 使用後は、適切な方法で清拭、洗浄、消毒及び滅菌を行う。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- ・ケーブルを過度に屈曲させないこと。ケーブル破損の原因となる。
- ・ケーブルを内視鏡側アダプタから取り外す前に、必ず光源装置の電源スイッチをOFFにすること。
- ・使用後、電源をOFFにした後もケーブルの光源装置接続部の金属端はしばらく高温になっている。触れる場合は冷えるまで待つてから行うこと。

【保管方法及び有効期間等】

[保管の条件]

- ・水漏れに注意し、直射日光及び高温多湿を避けて保管すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

■製造販売業者

株式会社ジェイエスエス

*大阪市中央区道修町1-6-7 TEL: 06-6222-3751

■外国製造業者

サンオプティック テクノロジーズ社
(Sunoptic Technologies)
アメリカ